

奈良県みんなでののしむ大芸術祭実行委員会 第5回総会

奈良県みんなでののしむ大芸術祭

令和5年度実施結果及び令和6年度実施方針

(目次)

- 令和5年度開催実績 P1
- 令和6年度実施方針概要 P2
- 令和6年度イベントカレンダー P3
- 実績報告・実施方針～ステージ系イベント P4
- 実績報告・実施方針～アート・その他イベント P7
- 広報実施方針 P9

令和6年2月16日(金) 15:00～16:00
奈良県みんなでののしむ大芸術祭実行委員会事務局

▷ 開催実績

約3年越しで規制・制限を緩和したイベント実施が可能となり、主催イベント、登録イベント合わせて**273件**のイベントが開催され、**約50万人**にお楽しみいただきました。

ステージ系的主催イベントは、会場定員を上回る申込があるなどいずれも盛況のうちに閉幕

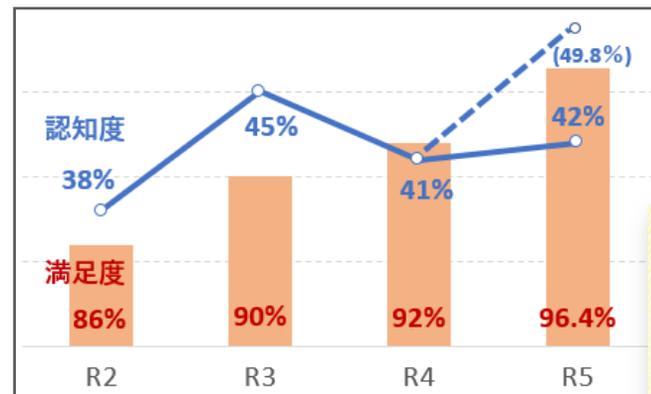
	主催イベント	登録イベント	合計
イベント・催事数(件) ()内はミュージックでの登録を含む件数	102	171 (348)	273 (450)
来場者数(人,回) ※うち動画6,229	324,108 ※うち動画6,229	176,212 ※うち動画240	500,320 ※うち動画6,469

※音楽イベントについては、「ミュージックフェストなら 2023 秋」へ登録
(イベント数:177件、来場者数:11,706人(回))

▷ 満足度、認知度

満足度：**96.4%**
来場者アンケート結果
過去最高の満足度を達成

認知度：**42.0%**
みんなフェス1日目（県外来場者が全体の6割）を除けば**49.8%**



▷ 今年度「みんな」の全体振り返り

- ・四季を通じての開催となった「ミュージックフェスト2023なら」や「平城京天平祭・秋」と連携した開催により、「みんな」の認知度向上に寄与
- ・参加者数の増加や満足度向上の要因は、予めイベントのターゲット層を設定し、イベント企画を行ったことと分析



「みんな芸」実施方針

障がいのあるなしや性別・年齢にかかわらず、「みんな」が参加し「たのしむ」ことができる芸術祭

障がいの
ある人もない人も

ともに**チャレンジ**
いっしょに**成長**

参加する人の多様性

障がいの有無や年齢に関わらず
誰もが参加し、チャレンジ、成長できる
場・機会・きっかけを創る「#みんな芸」



あたらしい出会い
あたらしい発見

アートもハートも
インクルーシブ

みんな芸「結い」チャレンジ

国文祭と障文祭の融合に留まらず、
障がいがある方の芸術・感性を
多くの方に感じてもらう「#みんな芸」

秋の奈良は
3か月間おまつり三昧

**わたし仕様な
イベントみつけ！**

イベント内容の多様性

3か月間にわたる多くのイベントから
必ずみんな(わたし)の琴線に触れる
イベントがたのしめる「#みんな芸」

見るだけ！もアリ。
やってみる！もアリ。
**たのしみ方は
十人十色**

参加方法の多様性

出演だけでなく観覧だけでも「参加」
参加のかたちを問わず、みんな(わたし)が
気軽に参加できる「#みんな芸」



令和6年度 奈良県みんなでのしむ大芸術祭 イベントカレンダー

9月

9月上旬の週末(予定)
県民きらめきステージ
 @県内イオンモール予定



9-10月のうち2日
児童養護施設向けワークショップ
 @県内2施設(予定)



9月上旬~予定 **ビッグ幡 in 薬師寺** @薬師寺境内

10月

10/27(日)
みんな芸アート・ライブ
 @馬見丘陵公園(予定)



授産商品販売会
 (予定)

NEW!

復活!

10/25(土)-11/10(日)
プライベート美術館
 @県内各地



11/2(土)-11/10(日)
ビッグ幡 in 東大寺
 @東大寺大仏殿前

11/2(土)-11/10(日)
ビッグ幡原画展
 @未定

復活!

どこでもビッグ幡作品展
 【Web開催】

11月

11/2(土)
ゴスペル&ビッグバンドコンサート
 @橿原文化会館

NEW!

仮)幡採用作品原画巡回展
 (予定)



11/30(土)
まほろばあいのわコンサート
 @DMG MORI やまと郡山城ホール

復活!



授産商品販売会
 (予定)

NEW!

仮)幡採用作品原画巡回展
 (予定)



ステージ系イベント

アート・その他イベント

令和5年度ステージ系イベント実施結果・課題

▷ 県民きらめきステージ

会 期 9/2(土)・3(日)@イオンモール大和郡山
9/9(土)・10(日)@イオンモール橿原
出 演 公募団体48組 (うち障がい者団体4組)
ゲスト4組
観覧者 28,501人

- ・ 舞台上で発表する機会が少ないアマチュア団体にとって 発表の場の創出につながる。
- ・ 場所柄、多くの来場者の目にとまり、活動を多くの人に知ってもらえる。
- ・ 商業施設(屋内)での開催のため、音量や出演者数に制約あり。

< R4出演者の声を受けた改善項目 >

- ・ 舞台脇に スロープ や 手すり 等を設置

< R5出演者の声 >

- ・ 多くの人前で発表できる機会は有り難い。
- ・ 多様なジャンルを楽しめる素敵なイベント。
- ・ 控室での音出しの可否について、スタッフの対応が徹底されていなかった。
- ・ 控室からステージまでの距離が遠く、館内での移動距離が長いため、移動困難者は辛かった。
- ・ もっと大人数で発表したかった。

令和6年度ステージ系イベント実施方針概要

▷ 県民きらめきステージ

- ・ 開幕イベントとして「みんな芸」の周知も兼ねて実施
- ・ 不特定多数の来場者に対して、他の主催イベントのPRを実施
- ・ 4日間 (2会場×2日間) で実施予定

< R5出演者の声を受けた改善検討項目 >

- ・ 出演者付きのスタッフマニュアルの再確認
- ・ 控室での音出しについて、会場、受託者と調整し可能な範囲で対応
- ・ 出演者受付フローについて会場及び受託者と調整 (配慮希望者については、ステージ脇での集合も可とすることなどを検討)

▷ みんな芸アート・ライブ

NEW!

- ・ 県民きらめきステージには出場できないジャンルや大人数の団体への発表の機会の提供
- ・ 屋外での開催を予定しており、秋の行楽を兼ねた芸術文化イベントとして実施
- ・ プロアーティストを招聘し、華やかなステージを演出
- ・ みんな芸「結い」チャレンジとして 授産商品の販売会を実施予定



令和5年度ステージ系イベント実施結果・課題

▷ ゴスペル&ビッグバンドコンサート

会期 11/25(土)@橿原文化会館大ホール
出演 滋慶学園の学生のゴスペル&バンドグループ

- ・来場者数が昨年比**2.6倍**【305人→805人】
- ・来場者満足度が高い。【**96.8%**】

<R4の開催状況等を受けた改善項目>

- ・集客のため**事前申込制**に変更
- ・**県公式LINEアカウント**での発信による集客率向上

▷ まほろばあいのわ コンサート

会期 11/3(祝)@DMG MORIやまと郡山城ホール
出演 松本真理子氏、応募→練習会参加の約120人

- ・来場者数が昨年比**3倍**【253人→724人・配信2,215回】
- ・障がいの有無に関わらず出演希望者が年々増加傾向
- ・出演者、来場者【**95.6%**】ともに満足度が高い。

<R4の開催状況等を受けた改善項目>

- ・ターゲット層を「**小さな子どもがいるファミリー層**」に設定し、**年齢に関わらず楽しめるゲストを迎えたコンサート**企画に見直し
- ・事前に近隣幼稚園にゲストが訪問する**アウトリーチ活動**も効果大

令和6年度ステージ系イベント実施方針概要

▷ ゴスペル&ビッグバンドコンサート

- ・集客効果の高かった事前申込制を継続する。
- ・来場者層のターゲットを40-50代としたチラシ、SNS広告を実施
- ・当日、ホールホワイエで、「**みんな「結い」チャレンジ**」として、**ビッグ幡**で採用した**原画巡回展**を開催予定



NEW!

▷ まほろばあいのわ コンサート

- ・引き続き、ターゲット層を（通常コンサートには行けない）**乳幼児を含む家族連れ**とし、**子ども受けの良いゲスト**を招聘
- ・近隣幼稚園等での**アウトリーチ活動**を継続
- ・出演希望者が増加傾向にあるため、対応可能な練習会場を確保
- ・配信の視聴回数も多いため、ライブ・アーカイブ配信を継続
- ・当日、ホールホワイエで、「**みんな「結い」チャレンジ**」として、**ビッグ幡**採用**原画巡回展**を開催するとともに、**授産商品の販売会**を開催予定



NEW!

令和5年度ステージ系イベント実施結果・課題

▷ 児童養護施設向けワークショップ

会期・開催施設・ワークショップ内容

9/24@天理養徳院：ヒップホップ【45人】

9/30@飛鳥学院：ダブルダッチ【53人】

- ・ 県内の児童養護施設で生活する子どもたちが、芸術文化に触れる機会を持てるよう、ダンスなどの体験型ワークショップを実施
- ・ 乳幼児から高校生までの児童生徒が参加
- ・ 県内の児童養護施設6施設のうち4施設が参加

・ 2施設は学校行事等と重なり不参加

▷ 市町村連携事業

- ・ 連携を希望した県内の4市町村で、地域の特色を活かしたイベントを開催

▷ 動画配信

ワールドフェスティバル<11/19@天理市>

風音祭<9/16@三郷町>

ピアノカの魔術師<11/12@川西町>

▷ 乳幼児への配慮（クッションマット設置）

はじめてのオーケストラ<9/16@田原本町>

▷ 国庫補助事業の廃止等に伴いR6は実施しないイベント

- ・ みんな芸フェスティバル、みんな芸ピアノ、ドライブインシアター、国際音楽交歓コンサート

令和6年度ステージ系イベント実施方針概要

▷ 児童養護施設向けワークショップ

- ・ 引き続き、県内の児童養護施設の子どもたちが芸術文化に触れる機会を持てるよう、体験型のワークショップを実施予定

< R5の状況を受けた改善検討項目 >

- ・ 行事等との重複がないよう、開催時期の工夫や会場の見直しなど、施設長会議において相談

▷ 市町村連携事業

- ・ 県内39市町村に対して、連携の意向を調査中
- ・ 昨年度の「動画配信」「手話通訳等の配慮」に加え、「発表できる場の提供」についても費用負担の対象とする。



令和5年度アート・その他イベント実施結果・課題

▷ ビッグ幡in薬師寺

NEW!

会 期 9/8～11/30@薬師寺境内(金堂・大講堂前等)
掲揚数 8本(48作品)

- ・昨年度「ビッグ幡in東大寺」で掲揚した作品を新たに幡に仕立て上げて掲揚
- ・東塔の落慶法要に合わせ、初の開催
- ・薬師寺の幡のサイズに合わせて作成した幡が予想よりも小さく、絵画作品が見えにくいとの声

▷ ビッグ幡in東大寺

会 期 11/3～12@東大寺大仏殿
掲揚数 8本(64作品)

- ・全国の障がいのある人から公募し、選考された作品を大仏殿前に展示
- ・今年で11回目の開催。全国より557点の応募あり。
- ・応募作品の中より「みんな芸ピアノ」のラッピングデザインを選考(道の駅レスティ唐古・鍵、平城宮跡歴史公園天平つどい館、東大寺大仏殿東楽門横に設置。演奏会やライブ配信を実施)

令和6年度アート・その他イベント実施方針概要

▷ ビッグ幡in薬師寺

- ・今年度「ビッグ幡in東大寺」で掲揚した作品の中から新たに幡に仕立て、境内に展示
- ・みんな芸のほぼ全期間中、8本(48枚)掲揚予定

< R5開催状況を受けた改善項目 >

- ・幡のサイズを見直すとともに、幡の手足が絡まりにくい仕様に変更予定

▷ ビッグ幡in東大寺

- ・11月上旬の約10日間に8本(64枚)を掲揚予定

▷ ビッグ幡原画展

復活!

- ・ビッグ幡in東大寺の会期に合わせ、東大寺大仏殿の近隣会場で開催
- ・原画ならではの魅力、迫力を間近に感じる機会
- ・原画展で(不採用作品も含めた)全作品を飾ることで応募者のモチベーションアップにも繋げる。

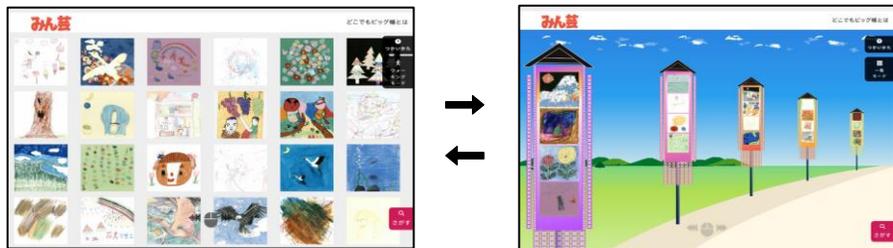
令和5年度アート・その他イベント実施結果・課題

▷ どこでもビッグ幡作品展

- ・全ての応募作品をWeb上でどこからでも鑑賞できるサイトを開設（11月上旬～）

< R4の開催状況等を受けた改善項目 >

- ・昨年度、バーチャル美術館として館内を回遊するイメージでWebサイトを作成したが、利用しづらいとの意見
→今年度は、一覧モード及びウォーキングモードの2パターンにより操作性も娯楽性も兼ね備えたサイト構成となり、サイト訪問者に好評



▷ プライベート美術館

会期 10/21～11/5

会場 ならまち界隈のカフェ、県内社寺等 【79会場】

- ・県内の障がいのある人から公募した作品について「お見合い展示」でのマッチングを経て展示
- ・今年度より 奈良県信用金庫協会が新規参加
- ・北和地域での実施が中心。中南和への広がりが必要

令和6年度アート・その他イベント実施方針概要

▷ どこでもビッグ幡作品展

- ・操作性、娯楽性を兼ね備えた今年度のサイトイメージを踏襲し、継続

▷ ビッグ幡採用作品巡回展 NEW!

- ・奈良市内の社寺でのビッグ幡事業を広く周知する機会として、主催イベント会場で「みんな芸「結い」チャレンジ」として巡回展を開催

< 開催予定会場 >

- ・ゴスペル&ビッグバンドコンサート(橿原市)
- ・まほろばあいのわコンサート(大和郡山市)

▷ 授産商品販売会 (みんな芸ショップ) 復活!

- ・主催イベント会場で、「みんな芸「結い」チャレンジ」として授産商品販売会を開催

< 開催予定会場 >

- ・まほろばあいのわコンサート(大和郡山市)
- ・みんな芸アートライブ(広陵町)

▷ プライベート美術館

- ・展示会場について 中南和地域への拡大を図る。

令和5年度 広報実施結果・課題

▷ 参加率の向上を目的とした広報について

- ・登録団体に「#みんな芸」をつけた情報発信について広報協力を依頼し、相互連携によるブランド力の強化を図った。
- ・主催、登録イベントともに、対面での開催が戻りつつあるが、「まほろばあいのわ コンサート」などのライブ配信も好評を得ている。

▷ SNSを用いた広報展開について

- ・認知度が低い若年層をターゲットに、SNSを活用した広報を展開
- ・有料広告のうち、新たに始めたLINE広告については、費用対効果が高い。LINE広告を見たユーザーは女性が多く、みんな芸イベントへの参加率も高かったためではないかと推測
- ・今年度は、ほぼ全ての主催イベントでLP（Web上の特集サイト）を作成したが、紙チラシで十分なイベントもあった。
- ・主催イベントごとにSNS広告を打ったが、「みんな芸」イベントであるとの周知が不足しており認知度向上に直接起因しなかった。

令和6年度 広報実施方針概要

▷ 参加率の向上を目的とした広報について

- ・登録団体に対する情報発信について協力依頼を継続
- ・様々な理由で遠出が困難な方に向けライブ配信を継続（ライブ配信の必要性について精査）

▷ SNSを用いた広報展開について

- ・若年層をターゲットとしたSNS広報を継続展開
- ・LINE広告は、効果が高かったため継続
- ・県公式LINE「奈良県公式アカウント」での発信力が高い(発信後に申込数が増)ため、県公式LINEアカウントのさらなる活用を図る。
- ・有料広告については、イベントごとではなく、「みんな芸」全体について広告することで、認知度向上を目指す。
- ・LP（Web上の特集サイト）については、イベントごとに検証し、効果の高いものに特化して作成
※作成予定
「どこでもビッグ幡作品展」



令和5年度 広報実施結果・課題

▷ 様々な媒体を活用した広報について

- ・アンケート回答結果でのイベント認知媒体の多くが「県民だより」や「チラシ」であることをふまえ、紙媒体による広報を継続実施
- ・公式ガイドブック「るるぶ特別編集みんな芸」作成（70,000部）
- ・公式Webサイトからの情報入手も増加傾向
- ・SNSは、X(旧Twitter)、Instagram、TikTok等を活用し、担当者及び投稿方針を統一して運用

▷ 障がいがある方への情報保障

- ・障がいのある方への情報保障としてUni-Voice導入

▷ 他イベントとの広報連携について

- ・今年度、通年開催した「ムジークフェストなら2023」と、ガイドブックやポスター等での連携を実施し、「みんな芸」の浸透に寄与
- ・「みんな芸フェスティバル」を「平城京天平祭・秋」と連携開催し、集客率向上に寄与

令和6年度 広報実施方針概要

▷ 様々な媒体を活用した広報について

- ・「県民だより」への掲載を継続
- ・チラシについては、必要な方に届きつつ、残余を減らすよう、印刷部数を調整
- ・公式ガイドブックに、出演ゲストへのインタビュー記事やイベント内容と観光、グルメ情報をリンクさせた特集ページ等、さらに魅力ある情報誌を編集（主催イベント減少に伴い60,000部制作予定）
- ・公式Webサイトの簡素化、アクセシビリティの向上
- ・SNSについては、下記の方針で実施

▷ X(旧Twitter)

→ 担当者の“つぶやき”

▷ Instagram

→ 写真による実施報告

▷ TikTok

→ 動画広報

みんな芸
みんな芸の中の人 @GsN1XifpZXHmd0x・2023年8月22日
奈良県庁のエレベーターにみんな芸が出現



▷ 障がいがある方への情報保障

- ・Uni-Voiceによる情報保障を継続
- ・Webサイトの読み上げ機能の利用率が高いため、機能の充実について対応